

## 慶 祝

親睦活動委員会 松原 健

### ○結婚記念月のお祝い

- 安部 直樹・恵美子さん ご夫妻 (1日)
- 坂本 敏・和代さん ご夫妻 (7日)
- 平尾 幸一・透江さん ご夫妻 (14日)
- 川口 博樹・順子さん ご夫妻 (17日)
- 円田 昭・美和子さん ご夫妻 (20日)
- 石田 謙二・恵子さん ご夫妻 (20日)
- 高田 俊夫・伸子さん ご夫妻 (23日)
- 石井 正剛・佳子さん ご夫妻 (28日)
- 岡村 一郎・周子さん ご夫妻 (29日)
- 田口 恵介・佐和子さん ご夫妻 (29日)



## ニコニコボックス

親睦活動委員会 小川信次郎

- 納所 佳民さん、高瀬 宏滋さん
  - 山縣 義道さん、平尾 幸一さん
  - 古賀 巖さん、松本 淳也さん
  - 増本 一也さん、大神 吉史さん
  - 小川信次郎さん、福田 金治さん
  - 坂元 崇さん、前田 文智さん
  - 山下 尚登さん、遠田 公夫さん
  - 梅村 良輔さん、佐々木秀也さん
  - 山口 剛史さん、黒木 政純さん
  - 芹野 隆英さん、田中丸善弥さん
- 松尾慶一さんの卓話に期待して。

- 円田 昭さん、平尾 幸一さん
- 坂本 敏さん、高田 俊夫さん
- 石井 正剛さん、岡村 一郎さん
- 田口 恵介さん、石田 謙二さん

結婚記念日のお祝いありがとうございます。

◇

ニコニコボックス	本日合計	28,000 円
	累 計	918,000 円

## 歌の時間

ソングリーダー 高田 俊夫

「花」合唱

### \*5月 例会卓話者予定\*

- 5月20日 佐世保市企画部長  
中島 勝利 様
- 5月27日 元米山奨学生  
元佐世保RC国際奨学生  
官家興(カンジャシ)様

### \*西海学園インターアクトクラブ例会予定\*

日時／5月20日(水) 17:15～ 予定  
会場／西海学園高等学校 記念館 会議室

### \*長崎国際大学ローターアクトクラブ例会予定\*

日時／5月14日(木) 18:30～  
5月28日(木) 18:30～  
会場／ホテルオークラJRハウステンボス

- \*西海学園IAC、長崎国際大学RACにご出席されますと、メイクアップにもなりますのでご活用ください。
- \*RACへご出席される方はお食事の要・不要の確認をいたしますので、事務局までお知らせください。

(今週の担当 中川 知之)  
(カメラ担当 坂元 崇)

### クラブ会報委員会

委員長 坂元 崇	委員 川口 博樹・岡村 一郎
副委員長 中川 知之	委員 山口 剛史・石田 謙二



# SASEBO WEEKLY

R.I. D.2740 JAPAN  
 佐世保ロータリークラブ

会 長: 円田 昭 幹 事: 納所 佳民  
 事務所: 佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323  
 例会場: 佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181  
 http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 27 年 4 月 22 日 第 3,165 回例会 NO 40

〔本 日〕 会員数 74 名 (出席免除会員 22 名) ・ 出席 51 名 ・ 免除者欠席 7 名 ・ 欠席 16 名 ・ ビジター 0 名 ・ 出席率 68.92 %  
 〔前々回〕 会員数 74 名 (出席免除会員 22 名) ・ 出席 46 名 ・ 免除者欠席 12 名 ・ 欠席 16 名 ・ メークアップ 16 名 ・ 修正出席率 100.00 %

## 卓 話

### 『グッドデザイン賞とは』

雑誌委員会

委員長 松尾 慶一さん



皆さま、こんにちは。日頃は、わたしは地元ではミスター東京ドームと呼ばれて久しいのです。なぜかと言うと、この18年、2月に東京ドームで毎年10日間開催されるテーブル・ウェア・フェスティバルを白山陶器のメイン事業と位置づけて参りましたし、それを波佐見焼という産地の活性化の起爆剤として活用をこころみて10年がんばりました。お陰さまで、波佐見焼の知名度は飛躍的に知れ渡りました。

そこで、本日は波佐見焼が、いや白山陶器が頑張ってきた理由の中にデザインというキーワードがあり、そのデザインを活用する中に一つの評価基準としてグッドデザイン賞という認証制度が古くからありますので、そのご紹介を本日のテーマと致しました。

まず、グッドデザインという言葉が、身近に感じられるかどうか？いかがでしょうか？車とか電化製品とかに多く見受けられると思います。

そもそも、事の起こりはイギリスです。

資本主義先端国のイギリスにおいて粗悪品が大量生産される事態を官主導で改善していこうとする動きがあるなかに、民間の企業も模索して対立する中に、実用品のあるべき姿が追求されました。そこに「グッドデザイン」を求めて、アーツ・アンド・クラフツ運動が始まりました。

国内でも刺激を受けたデザイナーたちが立ち上がりました。美術とデザインと建築は、時代の良き形を追い求める人間活動の、互いに切り

離せぬ構成要素である。これらはしばしば、孤立した文化領域、互いに対立する活動と見なされ勝ちであるが、人類文明の進歩を前提としてのみ認め合おう、謙虚に学び合おうと協力して日本デザインコミッティーが生まれました。

そこで、特筆すべきは、彼らの活動は、“銀座の松屋”の存在なくしては語ることはできません。

1950年代の前半、日本デザインコミッティーは、「グッドデザイン運動」を展開しようと、剣持 勇、亀倉雄策、渡辺 力等、15人の有志が集い、その具体的な活動の場と方法を探りました。そんな中に縁あって、デザインコミッティーと銀座松屋の連携が始まりました。これまで日本デザインコミッティーのメンバーたちは、「デザインの啓蒙」を旗印とし、さまざまな活動を行ってきましたが、デザイン性に優れた商品を販売するという事は不得手でした。

さまざまな商品をデザイナーの視点で選定するのは、日本デザインコミッティーの役割であり、その選ばれた商品を多くのお客様に販売するのは、松屋という販売のプロにより行われています。日本デザインコミッティーは松屋と二人三脚で、この関係を強い絆で結んできました。そして、半世紀経過した今もこの関係は松屋の七階に息づいています。

そして、白山陶器を一言で言うならば、このロゴマークです。製品の開発にも努力を惜しみませんが、何と云っても60年余りこのマークを入れて製品を世に出して来ました。



白山陶器  
 グッドデザイン賞1960 受賞

デザイナーをいち早く起用し、独自の道を歩み始めましたが、当時の産地の問屋さんからは、「こんな変なもの、やきものの裏についたら売れんばい。前のごと漢字の白山ばつけんばよ。」と総スカンでしたが、先代の頑張りで今日まで続けています。本当に、有り難い、有り難いと思っております。

グッドデザイン賞は、様々に展開される事象の中から「よいデザイン」を選び、顕彰することを通じ、私たちの暮らしを、産業を、そして社会全体を、より豊かなものへと導くことを目的とした、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「総合的なデザインの推奨制度」です。その母体となったのは、1957年に通商産業省(現 経済産業省)によって創設された「グッドデザイン商品選定制度(通称Gマーク制度)」であり、以来約60年にわたって実施されています。その対象はデザインのあらゆる領域にわたり、受賞数は毎年約1,200件、58年間で約42,000件に及んでいます。また、グッドデザイン賞を受賞したデザインには「Gマーク」をつけることが認められます。



デザインを動詞として考えた場合、グッドデザイン賞もまた一デザインの一つであり、常に社会と向き合いながらよりよい制度を目指して日々、改善に努めなければなりません。また、何を「よいデザイン」とするかについても、常に社会と向き合いつつ考えていかなければなりません。

このため、グッドデザイン賞では常に我々が向き合うべき根源的なテーマとして5つの言葉を「グッドデザイン賞の理念」として掲げています。

**人間(HUMANITY)**

もの・ことづくりを導く創発力

**本質(HONESTY)**

現代社会に対する洞察力

**創造(INNOVATION)**

未来を切り開く構想力

**魅力(ESTHETICS)**

豊かな生活文化を想起させる想像力

**倫理(ETHICS)**

社会・環境をかたちづくる思考力

これらを一つの文章にすると、

「人間のために、高い倫理性を踏まえ、ものごとの本質を見据えたうえで、魅力的な創造活動をおこなうこと」となります。

追求される豊かさの質が如何に変化するにせよ、この思想は普遍です。そしてこの言葉は、グッドデザイン賞の行動ポリシーでもあり、グッドデザイン賞が掲げる「グッドデザイン」の定義でもあります。

**例会記録**

○ロータリーソング「R-O-T-A-R-Y」

**会長報告**

会長 円田 昭

先日、暖かくなってきたので早起きしてまだ薄暗い中をウォーキングというか、散歩みたいなものですが早朝の街を歩きました。普段は何気なく車で通りすぎている道を歩いてみると新しい発見があり楽しいものでした。また小佐世保町から峰坂町、白南風町辺りの車の入らない不便な細い道の傾斜地の住宅には空き家が多く存在しておりました。市中のマンション需要が高いのは、利便性を求めて移り住む人が多いのかなと考えました。



今週から日本列島の天気は晴れマークが続いています。ゴールデンウィークまで行楽日和となりそうです。お休みがゆっくり取れる方、逆に稼ぎ時でお忙しい方もおられると思います。

来週と再来週、例会は休会となります。次の例会は5月13日と間があきますのでお忘れなきようご出席をお願いします。

**幹事報告**

幹事 納所 佳民

1. 公益財団法人ロータリー日本財団

幸良秋夫さんへ

ポール・ハリス・フェロー  
認証状と襟ピンの贈呈



2. 第2740地区R財団委員会委員長 山田 晃さん  
補助金委員会委員長 西川 義文さん  
2015-2016年度地区補助金追加申請のご案内  
提出締め切り：2015年4月末日

3. 第2740地区ガバナーエレクト 太田 善久さん  
地区研修・協議会実行委員長 川添 晃さん  
地区研修・協議会ホストクラブ  
唐津RC会長 隅田 穰男さん  
2015-2016年度「地区研修・協議会」参加の  
お礼が届いております。

4. 第2740地区ローターアクト  
代表 吉井 将平さん  
地区幹事 立石 健悟さん  
年次大会実行委員長 鹿島RAC 樋口 太助さん  
第33回年次大会本登録についてご案内  
開催日／平成27年6月6日(土)～7日(日)  
会場／割烹 清川 (佐賀県鹿島市浜町乙2571)  
登録料／添付資料の通り  
登録締め切り／5月1日(金)

5. 第2740地区ガバナー事務所  
2740地区ホームページ更新のお知らせ  
ホームページアドレス <http://www.d2740.org/>

6. 米山梅吉記念館 理事長 渡邊 脩助さん  
①春季例祭  
日時／平成27年4月25日(土)開会14:00  
会場／米山梅吉記念館 ホール  
登録料／無料  
②記念館運営の為「賛助会員」募集  
賛助会員はお一人3,000円(一口)  
又は、全国一人100円募金  
③「館報」が届いております。

## 委員会報告

### ■資金推進・財団・米山委員会

委員長 幸良 秋夫

福田金治さんより、(公)ロータリー米山記念奨学会、(公)R財団へご寄付をいただきました。



■ローターアクト委員会 大神 吉史  
4月26日(日) アルカスSASEBO 2F スピカにおいて、4月より新入生として迎え入れられた「新人歓迎カレー例会」が開催されます。是非とも初々しい大学生が楽しい活動ができる様に、皆様のやさしい目で見守っていただきたいと思います。多くのご出席をお待ちしています。



■R奉仕プロジェクト委員会委員長 黒木 政純  
4月19日(日)に唐津シーサイドホテルで開催された2015-2016年度地区研修・協議会に参加してきました。参加者は田中丸会長エレクト、芹野次期幹事、遠田公夫、円田浩司、坂本 敏、松尾慶一、中川知之、黒木政純、各次期委員長及び大神邦明次期第5グループガバナー補佐でした。



福元裕二パストガバナーの基調講演「ロータリーは地域とともに」、太田善久ガバナーエレクトの次年度地区方針「地域へのプレゼントになろう」など、次年度は地域でのロータリークラブの役割が強調されているのが印象的でした。

具体的な目標としては、各クラブ①会員増強純増2名以上 ②ロータリー財団への年次寄付目標一人平均150ドル/年間 ③米山記念奨学会への寄付目標：一人平均16,000円/年間という事でした。

## 次年度報告

次年度幹事 芹野 隆英

次年度、各委員長さんに事業計画書の提出を4月30日までに  
よろしくお願ひします。



## 朗遊会より

米倉洋一郎

4月25日(土) 11:12より佐世保カントリー倶楽部にて行います。

